



小池 隆
山景
昭和 59 年



小池 隆
山景
昭和 59 年



士別の文化芸術

士別公会堂は、大正 4（1915）年、大正天皇の即位御大典事業として建設されました。当時、西洋建築の粋を集めた建物として道北一とうたわれました。町政、市政を論ずる議場として使われたほか、集会場や公民館として地域住民に親しまれました。昭和 59（1984）年、老朽化により解体されましたが、平成元（1989）年に博物館に隣接する場所に展示館として復元されました。



館内では、版画家 ^{こいけのぶこ} 小池暢子氏や彫刻家 ^{あべこうこう} 阿部晃工氏などの郷土の芸術家の作品や、和泉雅子氏や輪島功一氏などの士別ゆかりの著名人の資料を展示しています。2 階には特別展示室を設けています。

